



ご成人 おめでと〜ございます

今年富士見町では二百十六名の方が成人を迎え、一月八日、コミュニティ・プラザにおいて成人式が開催されました。

色鮮やかな振袖や紋付袴、大人びたスーツ姿の新成人は、懐かしい友だちとの再会を喜び合いました。

式典では町長より、「私たちに全くできないこと、それは昨日をもう一度生きること。そして、人より先に明日を生きることです。今日を精一杯生きて明日につないでいきましょう。それが社会へ貢献することです。」との言葉をいただき、出席者は成人としてのスタートをかみしめていました。

成人の主張では、富士見高原中学校出身の柴田淳平さんと南中学校出身の小林さやかさんが、それぞれの思いや抱負を述べました。（次頁掲載）

式典に引き続いて行われた中学校の恩師によるメモリアルトークでは、懐かしい思い出話や教え子へのなむけの言葉が新成人に贈られ、会場は暖かな雰囲気になりました。

この後開かれた祝賀パーティでは、富士見ウィンドオーケストラの演奏する二十年前の懐かしいメロディに幼き日の思い出を重ね、和やかに歓談が続きしました。



旧友との再会の笑顔があでやかな振袖を一層引き立てて…